

なかよしだより

平成31年3月

希望と自信のなかに

園長 杉山 智

もう三月になってしまいました。弥生三月、別れと新たな出発の月です。年長組は最後の園外保育にスカイツリー見学に出かけます。卒業生恒例のAちゃんBちゃんCちゃんの話の聞いたり子ども110番のことを知ったりしていきました。一步一步小学校への準備が進んでいます。子ども達の活動にも自信と意欲がみなぎっています。

「幼児の遊びには精神および本質が存在するように、遊びには人生における結果が存在するのです。その結果とは、すなわち自立的な人格的性格の形成ということです。そしてこのことを帰結として思慮・落ち着き・自信およびすぐれた体格が生じ、ここから将来の青年や大人の生活に祝福された成果が招来されないことはないでしょう。」これは幼児教育の祖フレーベルの言葉です。園児たちの生活は、一生涯にわたる生活の根や芽をつけている時期です。まさに、真善美を体得している時期です。

わが身を省みてみると、なんとこのごろの大人の薄っぺらで情けないこと。昔の大人には威厳と尊敬に値する言動があったように思うのは私だけなのでしょう。子ども達に負けたくない今一度身を引き締めていきたいと思えます。子どもたちそして保護者の皆様から燃えたぎる若さと情熱をいただきながら日々を大切にしていきます。ところで、皆さんにとって一番大切にしていることはなんですか？幸せとは、生きている証しは何なのでしょう？人との交わり、自己の確立、わが子の成長、様々だと思えます。

子供たちには無限の可能性があります。教師の願いはその可能性を引き出してあげること、そしてその基礎を培ってあげる手助けをする事しかありません。人の一生はその一代だけでなく、その子が大人になり、自分の子供を育て、又その子が子育てをする中でしっかりとした土台があることが大切だと信じています。

そのような歴史のなかで皆様と出会えたことをうれしく思っています。共におさなごの成長に関われたことに深甚の感謝の気持ちを表します。ありがとうございました。

つくし組 1歳児

つくし組として最後の月になりました。歌が大好きなつくし組の子どもたち。「チューリップ」や「きらきら星」などでは大きなかわいい歌声がお部屋に響き渡っています。ブロック等のおもちゃで集中してあそぶことができたり、言葉も増えてちょっとした会話を楽しめるようになりました。1年間ご理解ご協力ありがとうございました。

さくら組 2歳児

進級を心待ちにしている子どもたち、一つお兄さん、お姉さんになる喜びをそれぞれ感じているようです。この一年で大きく成長した子どもたちの姿が嬉しく、頼もしさを感じているこの頃です。残りわずかとなりましたが、暖かくなってきましたので、お散歩に行ったりと、さくら組での思い出をたくさん作りたいと思えます。

保護者の皆様にもご協力等感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました

ちゅうりっぷ組 3歳児

ちゅうりっぷ組は30名となり、まとめの月となりました。進級に向けて気持ちを高めていくとともに、これまでの生活習慣を改めて見直していきたいと思っています。先月の作品展はいかがだったでしょうか。年度末に表紙をつけて持ち帰りますので楽しみにしててください。最終月も仲良くにぎやかに過ごしていきます。

ひまわり組 4歳児

ひな祭りに向けて、すてきな製作をしたひまわり組さん。最近は毛糸を使った指編みやボルト・ナットを使ったねじ回しにも挑戦して細かい作業にも集中して頑張っています。

3月からは、お世話になった年長組を送り出す気持ちを持つとともに4月から立派な年長となれるよう、これまでの作品を綴じたり、一年の振り返りをしていきます。

すみれ組 5歳児

すみれ組で過ごす最後の月となりました。小学生になる喜びと共にさみしさも感じているようです。残りわずかとなりましたがお別れ遠足もありますので、楽しく過ごしていきたいと思えます。作品展で見ていただいた作品も持ち帰りますので楽しみにしててください。

卒業制作ではモザイクやペンキ塗にも挑戦します。